

WHO ファクトシート

マラリア

Malaria

2018年11月19日

重要な事実

- ・マラリアは、感染した雌のハマダラ蚊に咬まれることにより人々にうつされた原虫によって引き起こされる、命にかかわる疾病である。予防可能であり、治癒可能である。
- ・2017年には、90カ国で患者数はおよそ2億1900万であった。
- ・2017年のマラリアによる死亡数は、435,000人であった。
- ・WHO区分によるアフリカ地域は、世界のマラリアによる疾病負荷の中で突出して高いシェアを占める。2017年には、マラリア患者数の92%、マラリア死亡者数の93%を、この地域で占めている。
- ・マラリア根絶のための資金調達は2017年に推定31億USドルに上った。流行国政府からの拠出は、資金の28%に相当する9億USドルとなった。

本件ファクトシートについて、[厚生労働省検疫所ホームページ](#)では全文の日本語訳（改定前）が公開されていますので、ご参照下さい

© World Health Organization

この文章は、日本WHO協会がWHOのメディアセンターより発信されているファクトシートのキーファクト部分について、2014年3月にWHO本部より付与された翻訳権に基づき作成したものです。

ファクトシートには、訳出部分以外にも当該案件に関する基本的情報や詳細情報へのリンク先などが示されていますし、また最新事情に合わせて頻繁に見直しが行われますので、更新日時の確認を含めWHOホームページでの原文をご確認ください。

Malaria [詳細はWHOのページ（英文）へ](#)